

# 日野

開運

# 七福神めぐり



恵比寿天 ◆ 真照寺 (武相八番子育て観音)  
 福祿寿 ◆ 石田寺 (新選組土方歳三墓所)  
 毘沙門天 ◆ 安養寺 (開運招福毘沙門天)  
 弁財天 ◆ 高幡不動尊  
 寿老尊 ◆ 延命寺 (長寿福德地藏尊)  
 大黒天 ◆ 善生寺 (釋迦天佛と十大弟子の寺)  
 布袋尊 ◆ 宗印寺 (平山季重像ご安置)

元旦～七日まで (受付午前9時より午後4時まで)

主催/日野七福神会 後援/日野市観光協会・京王電鉄株式会社  
 ご参拝には、電車、モノレール、バスをご利用下さい。

お問い合わせ

日野七福神事務局(高幡不動尊内)

042-591-0031

## 七福神めぐりのご案内

日野七福神では、お子様にも楽しめるめぐりえをご用意しました。七福神の諸神に色えんぴつやクレヨンなどで彩色していただくめぐりえです。用紙は各寺院にてお渡ししておりますので、どうぞご自由にご参加下さい。尚、参加された作品は高幡不動尊五重塔、塔院地下にて毎年3月第2土曜から4月第3金曜日まで展示致します。

## 日野七福神めぐりの皆さまへ

日野七福神を七回ご参拝の方には記念として記念品を差し上げますのでお申し出下さい。

授与期間 1月1日～7日 各七福神霊場にて

1月8日～31日 日野七福神事務局(高幡不動尊)にて

尚、お参りの際には各年の参拝色紙(計7枚)をご持参下さい。

七福神巡りには、各寺院に準備してあります「ご朱印用七福神色紙」をお持ちになってご参拝下さい。

ご家族お揃いで、お出掛け下さい。団体参拝の場合は、あらかじめ事務局へご連絡下さい。

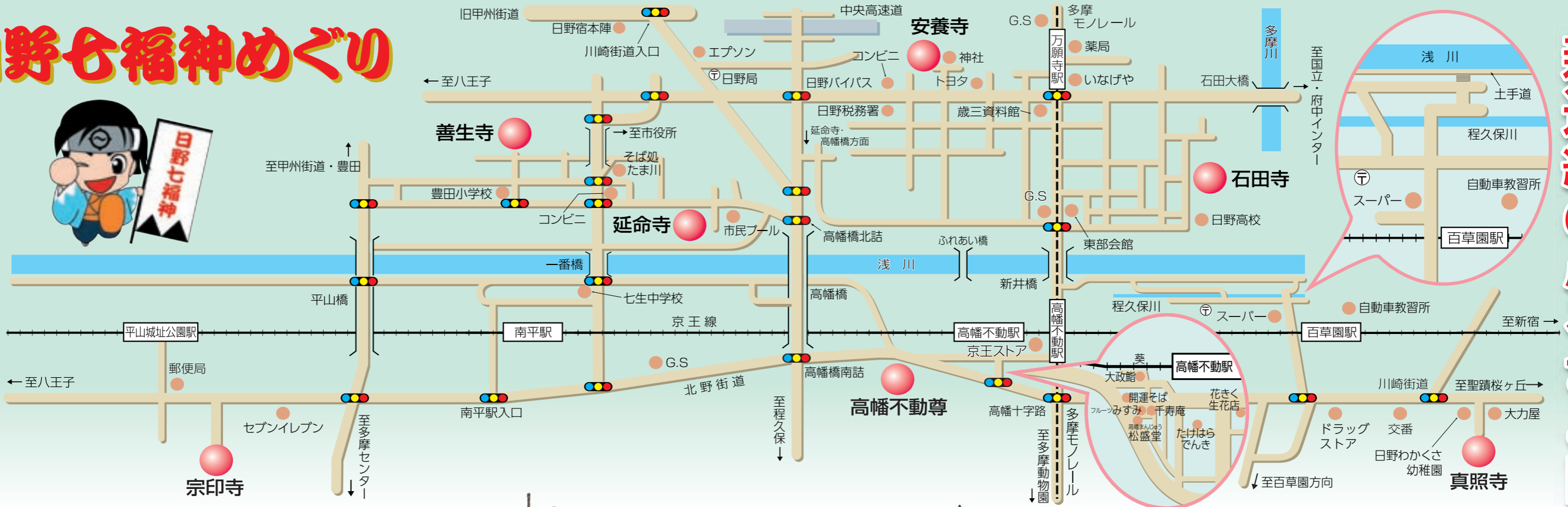
☆色紙1枚 300円 ☆朱印1ヶ寺 300円 ○毎年元旦～7日まで 午前9時より午後4時まで

<p>観光から冠婚葬祭・法事等各種送迎は、任せて安心!  <b>TSK 東新観光(株)</b>          (旅行業・貸切観光バス業)          各種旅行手配も受け賜ります          日野市上田388          TEL: 042-582-3351</p>	<p>東京都日野市          東豊田1-12-17          tel.042-584-0458</p>	<p>あたらしいを、あたりまえに  <b>J:COM</b></p>	<p>安心と信頼の家電サポーター  <b>たけはらでんき</b>          〒191-0031 日野市高幡1001-1          TEL 042-591-4773          FAX 042-599-7200          E-mail: takeden@jcom.zaq.ne.jp</p>
<p>無線ハイヤー・タクシー          車イスタクシー  <b>都民交通事業株式会社</b>          〒191-0062 東京都日野市多摩平6-25-8          TEL(042)581-7654 FAX(042)581-4456</p>	<p>親切 迅速 安全          ハイヤー、タクシー、車椅子・ベッド専用車のご利用は  <b>日野交通株式会社</b>          衛星通信にGPS-AVMシステム          無線配車センター 電話582-0161(代)          本社営業所 日野市新町1-18-7</p>	<p>観光タクシー・観光バス          (車イス対応可)  <b>南観光交通株式会社</b>          〒191-0031 東京都日野市高幡149番地          TEL 042-592-3553 FAX 042-592-7501</p>	<p>新選組副長 土方歳三のふるさと日野市でしか手に入らない!  <b>土方歳三うどん</b>          おみやげやご贈答品にも最適!          是非一度お試しください          【販売店等 お問い合わせは】          日野市商工会 042(581)3666</p>
<p>慶事 法事 葬儀 パーティー          ケータリング・各種イベント弁当お届けします。  <b>四季会席 葵</b>          総合受付 ☎0120-67-8133          URL http://www.sikikaiseki-aoi.jp          日野営業所・八王子営業所</p>	<p>創業100年          株式会社高幡まんじゅう松盛堂 本店          営業時間: 午前9:00～午後5:00          定休日: 年中無休          ☎042-591-0317          FAX 042-592-3629          日野市高幡1-1          http://www.syoseido.co.jp</p>	<p>ご参拝のお食事・ご法事・ご会食にご利用下さい。  <b>高幡不動尊御指定そば処</b>          株式会社 <b>開運そば</b>          URL http://www.kaiun.jp          〒191-0031 東京都日野市高幡149番地          TEL 042-592-3553 FAX 042-592-7501</p>	<p>営業品目          縁起物入みくじ・金属製守・木札守・紙札守          金襴錦守・各種熊手・守護矢・朱印帳  <b>株式会社 阿部</b>          本社・工場          〒323-1104 栃木県栃木市藤岡町藤岡5203-1          TEL. (0282) 62-1010 (代表)          FAX. (0282) 62-2061</p>
<p>自慢の鮎と季節の創作料理をお楽しみください  <b>すしおます</b>          出前・お祝い・法事・七五三・宴会各種集まりに、ご予約下さい          高幡不動駅 徒歩1分          TEL 042-591-1381 (出前、お問い合わせ)          URL http://www.sushi-ohmasa.jp</p>	<p>ご参拝者・お休み所          お食事処  <b>千寿庵</b>          TEL.042-591-0223          日野市高幡1番地13</p>	<p>新鮮第一          慶弔用くだもの  <b>フルーツのみすみ</b>          日本のちみつ直売          TEL 042-591-0275</p>	<p><b>セブン-イレブン</b>          日野市山6丁目店          TEL (042) 591-7795</p>
<p>こころにとどく          花キュービット加盟店  <b>花きく生花店</b>          TEL.042-591-5499          日野市高幡1008-6</p>	<p><b>日野台印刷株式会社</b>          http://www.hinodai.com          〒191-0005 日野市日野台1-18-3 Email: info@hinodai.com          TEL 042-581-3263 / FAX 042-591-9101</p>		

# 日野七福神めぐり

京王線で初詣

京王電鉄株式会社



布袋尊

2,600m  
徒歩33分

**宗印寺**  
日野市平山6-15-11 ☎042-592-6699  
○平山城址公園駅より徒歩5分

当山は大澤山宗印寺と称し開創は慶長4年の頃とされる。開山は柚木の永林寺第七世傑秀賢篤大和尚といい、開基は知行の中山助六郎照守という。しかし開創前すでにこの地に一寺が在っていたようで、約七、八百年前より一庵が開かれていたようである。やがて廃庵となるも本尊の観音菩薩が、人々の求めには必ず応え意の叶えられぬことがないという。そこで当地知行の中山照守は永林寺の傑秀賢篤禪師に頼み此地に観音菩薩を本尊として一字を建てたのがはじまりであると伝えられる。宗派は曹洞宗(禪宗)。境内には東国武士として一の谷の合戦で名をはせた、平山季重公の墓(都の旧跡)をはじめ、公の木彫座像や日奉地藏、千体地藏などがまつられています。

**布袋尊**

布袋様は中国の實在の禪僧で、いつもこやかに笑っています。大きなお腹をしていて、たいへん親しみがあります。背負っている袋には福財が入っているといわれ、知恵と福徳を受ける神として信仰されています。



大黒天

1,200m  
徒歩15分

**善生寺**  
日野市東豊田2-26-3 ☎042-581-2862  
○南平駅より徒歩15分

当山は、江戸時代、豊田の地を知行していた地頭大久保勘三郎忠良殿が、寵愛の息女を僅か22歳で亡くし、その菩提所として正保2年(1645年)に建立した寺であります。平成10年、大黒天勧請を發願したところ予定地に大石があり、小石をたくさん含んだ大石で国歌の「さざれ石の巖となりて」になぞらえる吉瑞石とみなして、大黒天をその石の上にお祀りしました。お姿は昼夜を問わず布教しながら人々をお守りする姿。御名は開基大檀越がご息女を大切にしたいと、小石をたくさん含んだ大石に因み、子寶大黒天と命名しました。また、境内には丈六(4.8m余)の露座の釈迦牟尼大仏を祀り、広く信仰を集めています。

**大黒天**

大黒天はインド出身の神様で、仏様の教えを戴き布教しながら人々をお守りする神様です。黒く粗末な姿は休みなく布教する姿。福徳円満な姿は仏様のお心を表したお姿です。慈しむ眼で働けば、小槌から福が無量に得られることを示しています。



寿老尊

1,700m  
徒歩22分

**延命寺**  
日野市川辺堀之内595 ☎042-581-0503  
○南平駅より徒歩20分

有王山地蔵院延命寺と称し、延命地藏菩薩を御本尊とする寺である。数度の火災や住職のいない時代もあり開基不詳だが一説によると南北朝時代の創始とも新田義貞の鎌倉攻めで落武者となった内藤一族が帰農し戦死者や先祖を弔うため堂宇を建立したとも伝えられる。また、本尊作者が鎌倉初期の京仏師(1200年頃)である点、境内の文明の板碑(1470年、市指定文化財)逆修板碑とも云われ、生前に死後の安寧を祈願したもので市内唯一)江戸幕府初期の本末改め等から推測すると鎌倉時代の帰農武士が古い檀家の先祖と推測される。また、毎月16日は本堂内に御安置の大聖欲喜天(聖天さま)の御縁日です。

**寿老尊**

長寿と智慧をさずける福神。中国生まれの人物と言われ、長い白髭をはやした小柄な老人で、経巻を結びつけた杖を手に持ち、長寿の象徴である鹿と描かれることが多い。福祿寿と同体の説もあり当山所蔵のご尊像は、延命長寿のご利益があると伝えられる。



弁財天

1,900m  
徒歩25分

**高幡不動尊金剛寺**  
日野市高幡733 ☎042-591-0032  
○高幡不動駅より徒歩3分

高幡山明王院金剛寺は古来関東三不動の1つに挙げられ、高幡不動尊として親しまれている。古文書によれば、大宝(701年)以前の開創とも、奈良時代行基菩薩開基とも伝えられるが今を去る1150年前、平安時代初期に慈覚大師円仁が清和天皇の勅願によって当地を東関鎮護の霊場と定め、不動明王をご安置したのに始まる。のち建武2年(1335年)8月4日夜の大風によって山中の堂宇が倒壊し、時の住僧儀海上人が、康永元年(1341年)麓に移し建てたのが現在の不動堂(重文)で、関東稀に見る古文化財である。日本一と伝えられる丈六不動三尊(重文)は、奥殿の正面から毎日自由に参拝することができる。

**弁財天**

弁財天は、水の女神・豊饒の女神であったが川の流れる音から音楽の女神になり、音は言葉に通じることから弁舌・学問・知識の女神となった。特に庶民にも親しまれ、今では「弁天様」といえば美女の代名詞である。



毘沙門天

700m  
徒歩10分

**安養寺**  
日野市万願寺4-20-8 ☎042-581-3624  
○モノレール万願寺駅より徒歩5分

田村山極楽院安養寺は、真言宗智山派に属し高幡山金剛寺の末寺である。本堂(元禄時代初期、約300年前)は田村氏の書院の一部を使い建立されたものであり、また、庫裏(客殿)は本堂よりも古く約400年前に建立されたものと思われる。なお、このたび平成の大修理により、創建当時の姿を復元した。本尊阿彌陀如来座像(都重宝)は、安養寺の前身である万願寺の本尊であったものと思われ、平安時代後期の作で端麗で細部の手法も見事である。また、藤原時代の毘沙門天像、鎌倉時代の大日如来立像等、多数の古仏を安置している。尚、毎年4月第1日曜に、毘沙門天大祭を行い、護摩供養厳修し、張り子の虎を授与している。

**毘沙門天**

インド出身の神様。「毘沙門天経」の中に、自分を信仰すれば、福徳・知恵・美貌・力・能弁など、十種の利益があるといわれている。毘沙門とは多聞と訳し、多くの人々の願いを聞いてそれをかなえさせるという。



福祿寿

2,700m  
徒歩34分

**石田寺**  
日野市石田1-1-10 ☎042-583-6660  
○モノレール万願寺駅より徒歩8分

愛宕山石田寺は、今から640余年前の康安元年(1361年)6月22日大雪が降って多くの民が餓死したので時の国司が天下泰平国土安穩を祈るため堂を建てさせた。吉祥坊慶譽がこの堂守となり、これが開基で時に1364年である。永和3年(1377年)にいったん廃寺となったが、天文13年(1544年)に大水があり立川普濟寺の近くの光堂から十一面観音が流れこの地に漂着、観音堂を建立「北向観音」と呼ばれ、大いに信仰を受けた。文禄2年(1593年)慶心沙門が本堂を再建して石田寺と名づけられた。之を中興開山と称される。毎年10月17日、北向観音祭りが行われ、樹齢400年以上のカヤの木、その脇には、新選組副長土方歳三の墓があります。

**福祿寿**

現世ご利益を一身に背負った福の神として描かれたのが福祿寿です。中国宋の道士南星の化身とも南極星の化身ともされ、人生の目的道教で理想とされる幸福・俸禄(給与)・長寿命の三徳をそなえるという。当山の尊像は「三徳福祿寿」と呼ばれている。



恵比寿天

2,700m  
徒歩34分

**真照寺**  
日野市落川1113 ☎042-591-1687  
○百草園駅より徒歩2分

清谷山蓮華院真照寺の草創は、藤原氏全盛期の長和年間(1012~1016年)頃といわれ、開基弘意僧都は長元9年(1036年)3月3日入寂と記録されており、中興の法流の祖善意僧都は16世紀後半正年間(安土桃山時代)であり、現在はそれより16代目に当たる。当寺は大正10年火災により、山門、本尊様以外は、堂宇(9間~7間)、仏像、古文書等すべて焼失してしまいましたが、焼失をまぬがれたご本尊様は元禄9年(1696年)の作で、山門は元禄15年の建立である。なお、武相三十三観音の第8番の霊場として名高く、安産、子育て観音として世に広く信仰されている。

**恵比寿天**

日本古来の神様で、商業、漁業、海の守護神で、商売繁盛にご利益があるといわれ、一説には事代主命が釣を好むところからモデル化されたともいわれ、鯛は古来より福を表し、釣ザオが福を釣るといわれる。

新選組のふるさと日野

日野市観光協会

